

ついに…アサギマダラが飛来！

10月8日・10日、上野台中学校にアサギマダラが飛来しました。テスト期間中だったので実際に見ることが出来た人は少なかったと思います。

捕まえた一匹には、マーキングをしました。(マーキングとは、蝶の翅に捕まえた日にちや場所を記録することです。)私は実際に見ることができなかつたのですが、虹プロジェクトがどんどん広がっているなあと改めて感じました。

これは今まで、たくさんの方が生徒会活動に積極的に参加してくれたおかげだと思います。本当にありがとうございました。来年度は、さらにたくさんのアサギマダラが飛来してほしいので、今後もこの活動を続けていきたいと思っています。引き続きご協力をお願いします。



10月13日の読売新聞に載りました！

2017年(平成29年)10月13日(金曜日)

言葉

賞

糸斤

厚岸

アサギマダラ歓迎

三田の中学「中継地として定着」

季節の移ろいに合わせ列島を縦断するチョウ「アサギマダラ」が好むフジバカマの植栽に取り組む三田市立上野台中(志手原)で、飛来が確認された。植栽開始から3年連続となる秋のうれしい「来訪」に、生徒たちは「中継地として定着したのでは」と喜ぶ。

あさぎ色のまだら模様のチョウが現れたのは、今月8日。部活中の生徒が2匹を見つけた。続けて10日に数匹が舞い、うち1匹を捕らえ、日時や場所を羽に記録した。鱗粉が少なかったためサインペンで書けるとい

るフジバカマを植栽。100本の苗が育って花を付けたその秋には初めて飛来を確認し、3年目の今年には栽培面積を増やしていた。昨年からは市内6小中学校にも協力を求めてフジバカマを植えており、うち3校で今月、姿が見られたという。1年生から活動に加わる3年の三田美乃里さん(16)は「アサギマダラが飛び交う街になって、かわい

いチョウを多くの人を知ってくれば」と話した。



上野台中学校に飛来したアサギマダラ 同校提供

